

# 一 般 質 問 事 項 (遠賀町議会第3回6月定例会)

平成26年6月10日(火)・11日(水)

6月10日(火)

## 1. 質問者 萩本 悦子 議員 (一問一答方式)

	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1	男女共同参画のまちづくりの推進について	<p>本町の第2次男女共同参画実施計画の進捗状況についてどのように考えるか。(教育委員会所管以外について)</p> <p>具体的な施策について尋ねる。                      ・乳がん・子宮がん検診の啓発について尋ねる。                      ・防災の分野において女性の視点を取り入れる考えはあるか。(備蓄品・避難所)</p> <p>本年度は第2次男女共同参画実施計画の最終年度であるが、どのような取り組みを考えているか。(教育委員会所管以外について)</p> <p>本町の第2次男女共同参画実施計画の進捗状況についてどのように考えるか。(教育委員会所管について)</p> <p>具体的な施策について尋ねる。                      ・性同一性障害についての文部科学省調査と学校での対応、また性的マイノリティ(性的少数者)への対応について尋ねる。                      ・女性教育委員研修についてどのように考えるか。</p> <p>本年度は第2次男女共同参画実施計画の最終年度であるが、どのような取り組みを考えているか。(教育委員会所管について)</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p>

2. 質問者 織田 隆徳 議員 ( 一問一答方式)

	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1	保育料の軽減について	保育料軽減の検討状況と内容を問う。  保育料軽減の実施時期を問う。	町 長
2	就学援助について	生活保護費の減額に伴う就学援助の取り扱いを問う。	教育長
3	学校へのエアコン設置について	小中学校へのエアコン設置に伴う経費を含めた検討状況を問う。  小中学校にエアコンを設置する考えなのか問う。  エアコンの設置時期を問う。	町 長 教育長
4	4年間の町政運営と今後の町政方針について	4年間の町政運営の評価と今後の町政方針を問う。	町 長

3. 質問者 浜岡 峯達 議員 ( 一問一答方式 )

	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1	自治基本条例について	<p>自治基本条例をひも解いてみると、そこには、住民自治に基づく自治体運営の基本原則を定めた条例で「自治体の憲法」とも言われている。</p> <p>町長は自治体の憲法「自治基本条例」をどのように理解されているか。</p> <p>平成 12 年 4 月に地方分権一括法が施行され、各自治体では行政運営の指針として、早いところでは、平成 12 年に北海道のニセコ町で自治基本条例を制定し、本年、3 月 26 日現在、308 の自治体で運用を図っている。</p> <p>本町は、まだ自治基本条例が制定されていない、その理由は何か。</p> <p>福岡県内でも、平成 19 年にうきは市、平成 20 年に福津市、平成 22 年には、北九州市・嘉麻市、平成 23 年には宮若市が相次いで、自治基本条例を制定している。</p> <p>町長は先進地の条例制定に対し、どのように受け止めているか。</p> <p>それぞれの企業では、その企業の理念として、社是や社訓に基づいて企業活動を行っている。広辞苑によれば、社是とは「会社の経営上の方針・主張」、社訓とは、「その会社で働く社員の指標として定めた理念や心構え」としています。自治体にも当てはまることではないかと思います。</p> <p>町長は自治基本条例の制定をする意志はないか。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>

6月11日(水)

4. 質問者 堅田 繁 議員 (一問一答方式)

	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1	子育て世帯または若年世帯の暮らしを支援する町内定住促進事業の展開について	<p>定住促進による地域の活性化を図るため「空き家・空き地バンク」制度をつくり、不動産情報を希望する人に提供すべきではないか。</p> <p>新たに町内の住宅(新築・中古は問わない)を購入した世帯のために「定住奨励金交付制度」をつくるべきではないか。</p> <p>法改正により、国土交通省の「長期優良住宅化リフォーム推進事業」が始まり中古住宅にも適用が可能となった。今後一層リフォームの需要が伸びることが予測される。それに呼応し、本町でも独自の仮称「中古住宅購入補助金交付制度&amp;中古住宅リフォーム工事補助金交付制度」をつくるべきではないか。</p> <p>新築住宅建築を希望する人の選択肢を広げるためにも、「中古住宅解体工事補助金交付制度」をつくるべきではないか。</p> <p>民間賃貸住宅に未就学児が同居する世帯と新婚世帯に月1万円の「家賃補助制度」をつくるべきではないか。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>

5. 質問者 萩尾 修身 議員 (一括方式)

	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1	本町における高齢者の地域支援事業について	<p>チェックリストをどのように活用しているか。</p> <p>二次予防事業対象者に対するの対策と効果は。</p> <p>訪問型サービスは、効率良く行われているか。</p>	町長
2	退職教員の活用について	<p>県は平成26年度から、新たな事業として、土曜授業を推進するため外部人材の協力を得て少人数指導や習熟度別指導などを実施し、学力向上を図る市町村を支援する。</p> <p>本町は、月1回程度、小学校高学年を対象に補習授業を行う考えはないか。</p>	教育長